

ピル（経口避妊剤）

合成卵胞ホルモンと黄体ホルモンが主成分である。人口的に妊娠中と同様の状態にして、排卵を抑える。また、子宮内膜変化による着床阻害作用、頸管粘液変化による精子通過阻害作用等により、避妊効果を発揮する。

■ 飲み方

21錠型： 1周期目は、1日1錠を毎日一定の時刻に、指定された順番に従い、21日間連続経口投与し、7日間休薬する。

2周期目は、1周期服用開始29日目より、1週期目と同様に服用、休薬する。3周期目以降は、2周期目と同様に投与する。

28錠型： 1周期目は、1日1錠を毎日一定の時刻に、指定された順番に従い、28日間連続経口投与する。

2周期目は、1周期服用開始29日目より、1周期目と同様に服用、3周期目以降は、2周期目と同様に服用する。

※初回は、月経第1日目から、服用開始する。

■ 飲み忘れたら

翌日までに気づいたら、直ちに飲み忘れた錠剤を服用し、その日の錠剤も通常服用。

2日以上連続して飲み忘れたら、服用を中止、次の月経を待って投与を再開する。

（その周期は、他の避妊法を使用すること）

※経口避妊剤使用開始1年間の飲み忘れを含めた一般的使用における失敗率は、5%との報告がある。

■ 服用してはいけない人

乳がん、子宮がん、子宮筋腫及びその疑いのある人

35歳以上で1日15本以上の喫煙者

片頭痛、心疾患、高血圧症、糖尿病、肝障害、血栓性素因のある人

妊婦、授乳婦、思春期前

■ 副作用

血栓症・・・投与を中止する。

■ 妊娠を希望する場合

月経周期が回復するまで避妊することが望ましい。

■ 長期投与を行う場合

6ヶ月毎の検診を受けること。

★医師の処方箋が必要です

★経口避妊剤は、HIV感染(エイズ)及び他の性感染症を防止するものではありません。